

総合計画の政策目標「心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし」に向けての主な事業

●小学校 ALT 派遣事業 1,361 万円

市内17小学校へ小学校専属外国語指導助手を派遣します。

●市民プール改修事業 5,370 万円

市民プールの漏水などに伴う改修工事を行います。



●箕曲公民館増改築事業

3,070 万円

箕曲公民館の老朽化などに伴い、増築・改修工事を行います。



●小中学校耐震改修事業

2,477 万円

つつじが丘小学校と赤目中学校の屋内運動場の耐震改修（平成22年度繰越予算と合わせて実施）と、今後実施予定の小学校屋内運動場の耐震改修設計を行います。



平成23年度 予算



総合計画の政策目標「新しい時代を拓く 自立と協働による地域経営」に向けての主な事業

●ゆめづくり地域交付金

7,547 万円

住民主体のまちづくりを支援するため、市内15地域に対してゆめづくり地域交付金を交付します。

●自治振興事業（集会所等新築改修補助金）1,950 万円

各地区の集会所などの新築や修繕に対する補助金です。

総合計画の政策目標「美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし」に向けての主な事業

●バイオマスタウン構想推進事業

1 億 240 万円

民間活力による木質マテリアル変換実証施設整備などを行います（新素材の研究開発および事業化）。



●草木類堆肥化施設整備事業

4,000 万円

環境に配慮した資源循環型施設として草木類の堆肥化施設を整備します。



●美旗地域市有地有効活用事業

2,700 万円

地域づくり組織や農林業、観光分野と連携し、美旗古墳群を中心とした市有地の有効活用を図るため園内道路や多目的広場などの整備を行います。



当初予算の概要

会 計 名	平成 23 年度予算額	前年度対比
一 般 会 計	247億4,200万円	6.0%
特 別 会 計		
住宅新築資金等貸付事業会計	3,020万円	4.9%
東山墓園造成事業会計	6,700万円	△ 20.0%
農業集落排水事業会計	6億3,550万円	△13.7%
公共下水道事業会計	15億2,810万円	△25.2%
国民健康保険会計	72億9,430万円	3.0%
介護保険会計	49億2,200万円	6.7%
後期高齢者医療会計	11億2,560万円	2.6%
特別会計小計	156億 270万円	△0.5%
企業会計		
水道事業会計	27億 686万円	7.3%
病院事業会計	55億 73万円	7.2%
合 計	485億5,228万円	4.0%

※企業会計の予算額は、収益的および資本的支出の合計額です。

※万円未満四捨五入をしているため、合計額が合わない場合があります。

平成23年度当初予算の一般会計では、前年度当初予算と比べ、13億9,900万円（6.0%）の増加となっています。前年度は、市長の改選時期であったため、骨格予算としておりましたが、肉付けを行った前年度6月補正後の予算額と比較すると2億7,930万円（1.1%）の増加となりました。

市の財政状況は、土地地区画整理事業の精算や市立病院と土地開発公社の経営健全化に係る経費の増大に伴い、ここ数年間は多額の財源不足が見込まれていました。しかし、財政早期健全化計画の取組みのほか、地方交付税などの増額に伴い、昨年10月に策定した中期財政見通しでは、見込まれる赤字額が減少し、収支が改善する見通しとなりました。

こうした中、平成23年度予算は、「健康で安心できる暮らしづくり」「安全で快適な暮らしづくり」など、総合計画「理想郷プラン」の政策目標に基づき、医師確保対策や在宅医療支援など地域医療の推進をはじめ、子ども施策や高齢・

障害者福祉の推進、資源循環型社会の形成に向けたバイオマスタウン構想推進事業、草木類堆肥化施設整備事業、このほか、消防防災対策、道路整備や下水道事業の推進、子ども教育ビジョンの推進および教育施設整備など、各施策を着実に推進するための予算としています。

なお、今後の財政見通しは改善したものの、平成24年度は依然として財源不足が見込まれる状況にあります。このことから、引き続き、市政一新プログラムや財政早期健全化計画の取組を行い、改革達成から名張躍進に向けて着実な歩みを進めます。